

# しもながや

横浜市立下永谷小学校



## 今のあなたのままで大丈夫

学校長 関谷 道代

ご入学、ご進級おめでとうございます。

このたび、4月1日付で、港北区新吉田小学校から港南区下永谷小学校の校長となりました関谷道代(せきやみちよ)です。どうぞよろしく申し上げます。

学校にとって、4月1日から子どもたちが登校するまでの日々は、新学期の体制づくりで大忙しです。前年度からの引継ぎや、学級編成、新しい教職員を加えた新しい集団としての仲間との打ち合わせ、地域へのあいさつ、体験学習の下見等々……。

そんな中、教職員とともに、「下永谷小の子どもをどんな子どもに育てたいか」「どんな学年研究会にしたいか」「どんな学校をつくっていききたいか」など、今年度の夢を語り合う機会がありました。

「子どもの自己肯定感を高めるために、子どもを認めることを大切にしたい」

「自分の思いを表現するために、表現の仕方を伝えたい」

「毎日子どもが楽しく通えるような学校をつくりたい」

「子ども同士が関わり合って思いやりのあるクラスをつくりたい」

「進んで行動できる子どもに成長させたい」

「勉強することが楽しいと思えるように授業の充実をめざしたい」

「みんなで何かをすることが楽しいと思える毎日をつくりたい」

……すべて本校の教職員の言葉です。なりよりもきらきらした瞳で夢を語る姿に、聞いているこちらがわくわくしてきました。ますます下永谷小学校の子どもたちに逢いたい気持ちが高まってきました。

子どもの登校を見守っておられる近隣の方に、ご挨拶に行った時の言葉も素敵です。「長い休みになると、子どもに逢えないから寂しくてたまりません。子どもにエネルギーをもらっているんですよ。私が元気なのは、下小の子どものおかげです。子どもっていいですね。どの子どもも大好き。もうすぐ学校が始まるから、子どもに逢える。楽しみです。」

おっしゃる通り、子どもは存在するだけで、大人にエネルギーをくれる存在なのです。



今のあなたのままで大丈夫。あなたは、あなたのままでいいよ。

これから出会う子どもたちにいちばん伝えたいメッセージです。「今のあなたのままで大丈夫」と感じられる場面をていねいに拾い上げ、そのエピソードをつなぎながら、「この次もきっと大丈夫」と将来に向けた意欲をつくり出していくイメージを大切にしたいものです。

教職員も地域の方も、子どもを愛おしく思い、大切に育てたいと願う学校。そんな下永谷小学校の仲間に加わることができた幸せをかみしめています。ピロティにあるキリンのオブジェのように、新学期が待ち遠しくて、首が長くなりそうです。

地域のこと、学校のこと、分からないこと、たくさん教えてください。どうぞよろしくお願い申し上げます。